

第二章 本の現状

2-1 図書館の現状

図書館における貸出数は上昇の傾向にある。図書費は減少傾向にあり 2003 年決算額では全国の公共図書館でおよそ 274 億円となっている¹⁾。また利用率向上の為に漫画を入れる図書館もあるが、そのことが漫画の売れ行き不振の大きな原因となっている。

2-2 書店の現状

日本の出版界は「雑高書低」といわれ雑誌やコミックに支えられている状況であったが、近年はその雑誌までも売れ行きが悪くなり出版界は危機的状況にある。書籍の販売額は 9056 億円（2003 年）である²⁾。

書店の大規模化が進んでいるが、小さな書店は次々につぶれている。

売り上げの内訳は、大規模な書店であれば雑誌・コミックが全体のおよそ 50%、小規模書店になるとその割合は 70%ほどである。

2-3 まとめ

近年、図書館での貸出が増加する一方、販売の方は減少している³⁾。図 2-1 参照

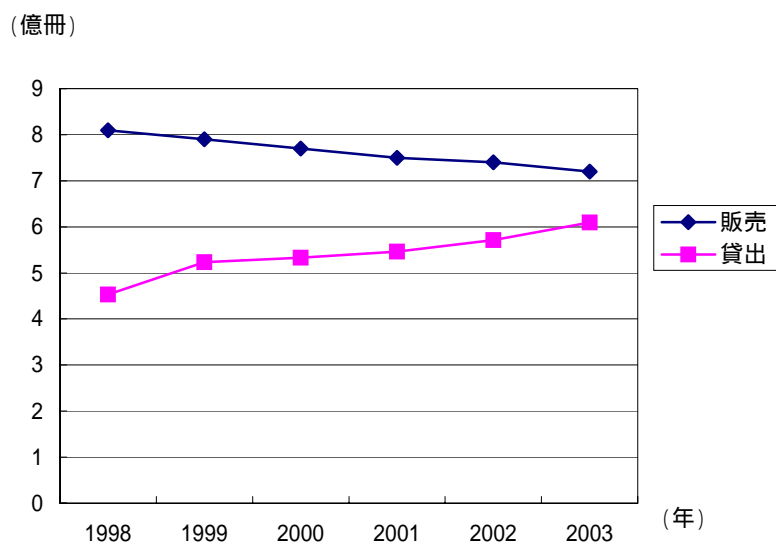


図 2-1 販売冊数と貸出冊数の変移

<参考文献>

- 1) 日本図書館協会：データ < <http://www.jla.or.jp/> >
- 2) 著作権再販制に疑問を持つためのサイト：2003 年の出版業界の状況 < <http://f29.aaa.livedoor.jp/~resalep/index.html> >
- 3) JAGAT：印刷界 OUTLOOK2005 < <http://www.jagat.or.jp/> >